

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017年12月 No.339

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年12月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒132-0025
東京都江戸川区松江1-9-15
TEL.03(6231)4911 FAX.03(6231)4955
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年12月10日(毎月10日発行)
定価 1部 250円(年間購読料 3,000円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第26回JOCジュニアオリンピックカップ 武術太極拳大会」開催要綱

出場申込期限＝
2018年1月31日(水)

2018年3月31日(土)・4月1日(日) 兵庫県尼崎市・ベイコム総合体育館

「第7回世界ジュニア武術選手権大会」 日本代表選手選考会

(公社)日本武術太極拳連盟は2018年3月31日(土)・4月1日(日)に「第26回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」を兵庫県尼崎市・ベイコム総合体育館で開催する。スポーツ庁、(公財)日本オリンピック委員会(JOC)、(公財)日本体育協会、兵庫県、尼崎市、アジア武術連盟などの後援(予定)。兵庫県武術太極拳連盟(松澤員子会長)が主管団体として大会運営にあたる。

新種目が3種追加！国際大会の代表選抜に挑む

今年度の「第9回アジアジュニア武術選手権大会」(韓国・亀尾市)では、金5個、銀8個、銅8個と素晴らしい成績を取めた。来年度は、「第7回世界ジュニア武術選手権大会」が7月にブラジル・ブラジリア

で開催され、本大会で日本代表選手が選考される。

また、今大会から年齢A組に「国際第三套路・南棍」「国際第三套路・長拳長器械」、年齢B組に「南棍(部門B)」の種目が導入される。開催要綱をよく確認して出場申込みを行うこと。

各都道府県連盟から日本連盟への出場申込書の提出期限は、2018年1月31日(水)まで[国際第三套路種目は1月15日(月)まで]となる。所属の都道府県連盟の書類提出期限に注意されたい。



前回の兵庫大会(第21回大会)の競技の様相

今号の内容 (NO.339) CONTENTS

- 「第26回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」開催要綱 1
- 2017年度「太極拳初段・2段・3段技能検定」合格者発表【I】 8
- 「第7回世界カンフー選手権大会」金メダル20個・銀メダル42個・銅メダル34個獲得！ 15
- 2018年「太極拳4段位昇段ブロック講習会」実施予定表 16
- 「茨城国体公開競技 東北・北海道ブロック選抜プレ大会」と「第13回東北・北海道ジュニア武術太極拳大会」を開催 .. 18
- 「第9回九州・沖縄ジュニア武術太極拳大会」, 「茨城国体公開競技 九州・沖縄ブロック選抜プレ大会」結果報告 .. 19
- 「茨城国体公開競技 中国・四国ブロック選抜プレ大会」と「第26回JOCカップ代表選手選考会」を併設開催 .. 20
- 大阪・熊取町で「第18回くまとり太極拳フェスティバル」様々な演武種目を披露 21
- 「太極拳ゆったり体操サポーター・ステップアップ講習会」開催 .. 22 ■ 第24回平安神宮奉納太極拳演武 .. 22
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 23 ■ 武術太極拳ガイド 29
- 日本連盟トレーニングセンター「太極拳・ジュニアカンフー 一般教室」1～3月開催案内 30
- 東京・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ .. 31 ■ 年末年始のお知らせ .. 32

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017年11月 No.338

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年11月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒132-0025
東京都江戸川区松江1-9-15
TEL.03(6231)4911 FAX.03(6231)4955
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年11月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 250円(年間購読料 3,000円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

日本武術太極拳連盟 第101回理事会

2018年度主要事業活動・日程等の議案を審議し承認

公益社団法人日本武術太極拳連盟の第101回理事会が10月25日(水)に開催された。本理事会では、今年度(2017年度)実施された全国7ブロックの事業活動報告、各委員会報告および日本連盟の来年度(2018年度)主要事業活動計画と日程を、以下の議事録のとおり審議した。

出席者数：19名(理事18名・監事1名)
出席者：村岡久平会長、岡崎温副会長、川崎雅雄専務理事、辻本三郎丸、高山守夫の各常務理事、大沢藍未、大塚かづ子、大和久美代子、奥村吉昭、川島通正、谷

公益社団法人日本武術太極拳連盟 第101回理事会議事録

日 時：2017年(平成29年)10月25日(水)
午後2時00分～4時00分
会 場：日本連盟トレーニングセンター
理事・監事総数：21名(理事19名・監事2名)



冒頭で挨拶を述べる村岡久平会長

今号の内容 (NO.338) CONTENTS

- 「日本武術太極拳連盟 第101回理事会」2018年度主要事業活動・日程等を承認 1
 - ◇強化指定選手ランキング規定等一覧表<改訂> 7
 - ◇主要事業日程(案) 8
 - ◇2018年度 特別講習会募集要綱(一部) 10
 - ◇4段位昇段審査会実施規程 12
 - ◇初段～3段技能検定制度変更の件・4段位昇段審査会 実施方式変更の件 14
 - ◇JOCジュニアオリンピックカップ大会出場者制限について 15
- 「第14回世界武術選手権大会」(ロシア・カザン) **金1・銀2・銅5** を獲得! 4
- 東京・大阪で「2017年度後期太極拳4段位昇段審査会」実施 新たに141人が4段位取得 16
- 2017年度(第5期)「ブロック国体コーチ・選手養成講習会、国体審判員研修会」後半始まる 16
- 2017年度長拳技能検定1級・2級 来年1月～3月に全国5会場で開催 18
- 「第13回北関東ブロックジュニア武術太極拳大会」、「茨城国体公開競技 北関東ブロック選抜プレ大会」を実施 .. 19
- 「茨城国体公開競技 南関東ブロック選抜プレ大会」と「第15回南関東ジュニア武術太極拳大会」を開催 .. 20
- 「第11回東海北陸ジュニア武術太極拳大会」、「茨城国体公開競技 東海北陸ブロック選抜プレ大会」を開催 .. 22
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 23
- **追悼** 三代一美さんが逝去される 27
- 東京・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ 28
- IWUF理事会・総会を開催 29
- 多田正見江戸川区長を訪問 29
- 武術太極拳ガイド 30

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017年10月 No.337

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年10月10日 (毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒132-0025
東京都江戸川区松江1-9-15
TEL.03(6231)4911 FAX.03(6231)4955
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年10月10日 (毎月10日発行)
定価 1部 250円 (年間購読料 3,000円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第9回アジアジュニア武術選手権大会」

2017年9月17～20日、韓国・亀尾市で活躍

金メダル5個、銀メダル8個、銅メダル8個、全員入賞の大健闘！

アジア武術連盟(WFA)の主催で、9月17～20日に「第9回アジアジュニア武術選手権大会」が開催された。大会には、アジア19カ国から409人(套路競技は365人)の選手が集まり、会場の朴正熙体育館では連日熱戦が繰り広げられた。

日本連盟では、ジュニア日本代表選手14人と監督・コーチ5人、帯同審判員1人の計20人を派遣した。

競技は午前と午後に分かれ、表彰式も含めると深夜まで続く厳しい日程となったが、日本からの応援団も最後までジュニア選手たちに声援を送り、選手・コーチたちと一丸となって大会に挑んだ。

日本ジュニア武術隊は期待に違わぬ活躍を見せ、現地だけでなく日本からの応援も力に変えて、初日からメダルラッシュが続いた。

最終的に日本隊は合計して金メダル5個、銀メダル8個、銅メダル8個を獲得し、全体でメダル獲得数第

3位、全員入賞という大健闘の結果となった。

詳細な成績の一覧は次ページに掲載する。



素晴らしい成績を取めた日本代表選手団一行

今号の内容 (NO.337) CONTENTS

- 「第9回アジアジュニア武術選手権大会」(韓国・亀尾市)金5、銀8、銅8の大健闘! 1
- 「第29回ユニバーシアード競技大会・武術競技」(台湾・新竹市)銅メダル2個獲得 6
- 「第14回世界武術選手権大会」(ロシア・カザン)成績速報 金1、銀2、銅5個 8
- 2017年度「本部研修会(2)」/2017年度「常任講師研修会議」開催 9
- 第3回公認国体コーチ認定試験 実施要綱・10 ■ 第3期全国国体審判員研修会・認定試験 実施要綱・13
- 中国伝統太極拳推手の名家・馬長勲老師の来日が決定 16
- 2017年度「太極拳3段検定受験対策講習会」全国7都市・9会場で合計1,167人が受講 16
- 2017年度「太極拳初段・2段・3段検定」受験者総数5336人 全国81会場で実施 17
- 「ねんりんピック秋田2017」太極拳交流大会 全国から59チーム(393人)が参加 18
- 第14回蔵のまち喜多方太極拳講習会 参加者募集 19
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 20 ■ 武術太極拳ガイド 24
- 「第35回全日本武術太極拳選手権大会」の会場と日程が決定 26
- 東京・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ 28
- 「友正慧先生を偲ぶ会」のご報告 31 ■ 「チャイフェス2017」に強化指定選手らが出演 32

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017年9月 NO.336

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年9月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒132-0025
東京都江戸川区松江1-9-15
TEL.03(6231)4911 FAX.03(6231)4955
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年9月10日(毎月10日発行)
定価 1部 250円(年間購読料 3,000円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第29回ユニバーシアード競技大会・武術競技」成績速報！

2017年8月26～29日、台湾・新竹市で熱戦

武術太極拳が学生のオリンピックに初参加！銅メダル2個獲得！

国際大学スポーツ連盟（FISU）が主催する「第29回ユニバーシアード競技大会（台湾・台北）」が8月19～30日の12日間開催され、19競技275種目が実施された。

日本チームは、金メダル37個、銀メダル27個、銅メダル37個の計101個を獲得し、夏季大会では初めてメダル獲得ランキング1位となり、メダル総数でもトップとなった。

今大会がユニバーシアード競技大会に初の参加となった「武術競技」は、8月26～29日に台湾・新竹市内の「新竹県体育館」で実施された。

日本連盟からは、選手4人と谷川大監督・孫建明コーチの計6人が日本オリンピック委員会（JOC）により派遣された。また、国際武術連盟の指名により中村剛審判員が派遣された。

朝山義隆選手が男子南拳・南棍総合で銅メダルを獲得。本多彩夏選手は女子長拳で銅メダルを獲得、女子剣術・槍術総合では4位であった。男子太極拳・太極

剣総合の種目に出場した村上僚選手は太極拳では3位と健闘し、総合では5位、男子長拳、男子刀術・棍術の2種目に出場した小松資選手はいずれも4位と健闘を見せた。

世界各国・各競技団体の選手が集まる世界の大学生たちの祭典の中で、武術太極拳もその魅力をアピールし大会を終えた。



孫建明ヘッドコーチと健闘をみせた日本代表選手たち

今号の内容 (NO.336) CONTENTS

- 「第29回ユニバーシアード競技大会・武術競技」成績速報 1
- 日本武術太極拳連盟代表団訪中活動報告 2
- 国際大会 2 大会事前情報「第9回アジアジュニア選手権大会」「第14回世界選手権大会」 4
- 「第7回世界カンフー選手権大会」代表団役員・団体種目代表決定！ 5
- 2017年度(第26期)「公認太極拳普及指導員」合格登録者名簿 6
- 2017年度(第18期)長拳公認普及指導員認定 実施要綱 9
- 2017年度(第14期)長拳公認B・C級指導員合格登録者発表 10
- 平成29年度「太極拳ゆったり体操サポーター・ステップアップ講習会」(喜多方市)開催案内 10
- 2017年度後期4段位昇段審査会「第1次審査」「第2次審査」の受審人数確定 11
- 2017年度「3段検定受験対策講習会」8月～9月初旬の実施報告 11
- 日本連盟トレーニングセンター「太極拳・カンフー一般教室」10月～12月の開催案内 11
- 「第10回中国・四国ブロックジュニア武術太極拳交流競技大会」を盛大に開催 12
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 14 ■ 武術太極拳ガイド 17
- 東京・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ 21

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017年8月 NO.335

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年8月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒132-0025
東京都江戸川区松江1-9-15
TEL.03(6231)4911 FAX.03(6231)4955
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年8月10日(毎月10日発行)
定価 1部 250円(年間購読料3,000円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第34回全日本武術太極拳選手権大会」(東京体育館)

個人1557人・団体65チーム(273人)がエントリー 来場者3日間で2万人

「第14回世界武術選手権大会」(9月/ロシア・カザン市) 日本代表選手8人が決定!

今年4月に創立30周年を迎えた公益社団法人日本武術太極拳連盟が主催する「第34回全日本武術太極拳選手権大会」が、7月7日(金)・8日(土)・9日(日)の3日間、東京・渋谷区千駄ヶ谷の「東京体育館」において開催された。

全国から選抜された選手を含む1800人あまりが、3日間、熱暑に包まれた体育館に集結し、さらに熱い戦いを繰り広げた。

主管はNPO法人東京都武術太極拳連盟(貫洞哲夫会長)。後援はスポーツ庁、公益財団法人日本オリン

ピック委員会、公益財団法人日本体育協会、東京都、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、公益財団法人笹川スポーツ財団、NPO法人日本ワールドゲームズ協会、公益社団法人日本中国友好協会、アジア武術連盟。協賛は、太極パートナーズ各社(アシックス、ダイワコーポレーション、フォトクリエイト、島村運輸倉庫、太極サポーター)だった。

本大会は、毎年国際大会の日本代表選手最終選考会を兼ねており、今年度は今年9月下旬から開催される「第14回世界武術選手権大会」(ロシア・カザン市)へ



今号の内容 (NO.335) CONTENTS

- 「第34回全日本武術太極拳選手権大会」(東京体育館) 来場者3日間で2万人! 1
- 入賞者成績一覧 5 ○ 「第35回大会」シード選手一覧 11
- 「第7回世界カンフー選手権大会」参加申込み締切り迫る 12
- 2017年度(第5期)「ブロック国体コーチ・選手養成講習会、国体審判員研修会」7月に東海・北陸、北関東の2ブロックで実施 .. 12
- 茨城国体公開競技「武術太極拳」ブロック選抜プレ大会(2017年度)の日程が固まる 13
- 「第29回ユニバーシアード競技大会・武術競技」日本代表選手団、いざ出発! 14
- 平成29年度「太極拳ゆったり体操サポーター講習会」を開催 14
- 日中国交正常化45周年を記念した舞台『武術太極拳』開催決定! 15
- 「九州・沖縄ブロック ジュニア強化特別講習会」 15
- 「第17期全国審判員研修会」実施要綱決まる、翌日には「国体審判員」の認定試験を実施 16
- 2017年度「4段位昇段中央研修会」「4段位昇段ブロック講習会」「3段検定受験対策講習会」実施報告 .. 21
- 「第9回中国伝統武術近畿交流大会」「第9回大阪府ジュニア大会」実施報告 22
- 武術太極拳ガイド 23 ■ 東京・大阪トレセン事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ 26
- 追悼 友正 慧さんが逝去される 27
- 公益社団法人日本武術太極拳連盟 8月1日(火)から事務局移転のお知らせ 27

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017.7.10 No.334

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年7月10日 (毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年7月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 250円(年間購読料 3,000円(税・送料込))
郵便振替 00190-4-180187

第100回理事会・第6回定時社員総会を開催

—2016年度事業活動報告，決算報告，役員選任等を承認—

2017年6月17日(土) 於：東京・四谷(主婦会館)

公益社団法人日本武術太極拳連盟は、去る6月17日(土)、東京・四谷の主婦会館・プラザエフにおいて、第100回理事会、第6回定時社員総会を開催した。

第100回理事会には、日本連盟村岡久平会長以下、専務理事、常務理事、理事、監事の計15人が出席した。また、9専門委員会から委員長・副委員長計9人が陪席した。第6回定時社員総会には理事会に出席した理事・監事をはじめ、全国の49加盟団体から正会員49人と団体理事・監事、オブザーバーら合わせて80人が出席した。

同日午前10時半からは常務理事会、つづいて理事会が正午まで開かれた。午後に入り13時からは加盟団体の代表者が加わり総会が開かれ、14時半に閉会した。総会閉会后に、引き続き、ブロック会議(分科会・全体会議)および第23回太極拳中央技能検定委員会全体

会議がそれぞれ開かれた。

第100回理事会では、第99回理事会の議案についての最終確認等が行われ、すべて満場一致で承認

第100回理事会は15人の理事会メンバーの出席と専門委員会委員長・副委員長9人および事務局から3人の陪席を得て午前11時に開会した。村岡久平会長のあいさつの後、報告および議案の審議に入った。

報告では、岡崎温副会長が前日(6月16日)に行われた日本連盟と長野県連盟の協議について説明した。

つづいて議案の説明・審議が行われ、すべて承認された。議案1は「平成28年度(2016年度)事業報告確認の件」で、前回の第99回理事会からの内容訂正は無いとして承認された。議案2は「平成28年度(2016年度)決算報告確認の件」で、同じく前回理事会からの

今号の内容 (NO.334) CONTENTS

- 第100回理事会・第6回定時社員総会を開催—2016年度事業活動報告，決算報告，役員選任等を承認— 1
 - 2017年度(平成29年度)第23期 初段～3段検定 実施日程・会場 10
- 「第9回アジアジュニア武術選手権大会」韓国・亀尾市 9月17～20日 日本代表選手決定! 13
- 「ねんりんピック秋田2017」全国から60歳以上の59チームが出場決定 14
- 喜多方市「第14回太極拳フェスティバル」各地から延べ2700人の愛好者が参加 15
- 2017年度(第5期)「ブロック国体コーチ・選手養成講習会，国体審判員研修会」の実施予定 16
- 2017年度「4段位昇段中央研修会」「4段位昇段ブロック講習会」「4段特別講習会」実施報告 17
- 2017年度「本部研修会(1)」を実施 第1期～第8期本部研修生 計70人が参加 18
- 「平安神宮奉納太極拳演武」のご案内 19
- 2017年「第23回シルバー太極拳近畿交流大会」京都市で開催 選手1009人が参加 20
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 21
- 武術太極拳ガイド 24
- 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ 27
- 公益社団法人日本武術太極拳連盟 **8月1日(火)から**事務局移転のお知らせ 28

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017.6.10 No.333

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年6月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年6月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 250円(年間購読料3,000円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第34回全日本武術太極拳選手権大会」開催直前情報

7月7(金)・8(土)・9(日) 東京・千駄ヶ谷／東京体育館

34回目を迎える全日本選手権大会は、今年も東京・千駄ヶ谷の東京体育館で3日間にわたり実施される。

入場観覧料は3日間を通して1,000円(高校生以下は無料)。館内の廊下や観客席は外靴のままに入れるので、上履きなどの用意はいらない。館内には飲み物の自販機コーナーや食堂もある。ただし、毎年、1日あたり2,000人以上の観客が入るため、昼休憩時間は

混み合うので注意。

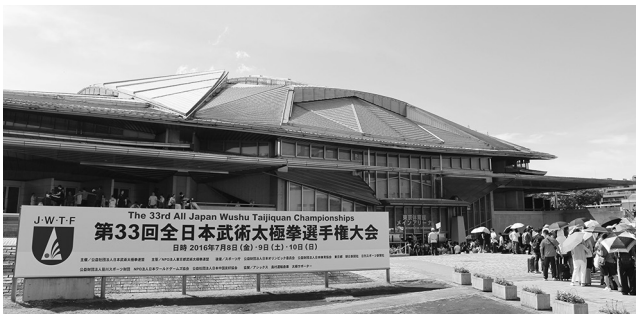
競技種目は個人・団体含めて全38種目となる。今年から「長拳B」種目が新たに導入されている。これは国体公開競技種目になったことから導入された。

また、日本連盟創立30周年の記念式典が9日(日)の昼休憩時間に行われる予定。

**本大会入賞者成績発表はホームページが先行
機関誌「武術太極拳」での掲載は8月号**

本大会の各種目の入賞者成績発表は、日本連盟ホームページ上で7月15日頃から公開する。日本連盟発行の機関誌(会報)「武術太極拳」の7月号の原稿締切りの関係で、本大会入賞者成績発表およびその他詳細記事は、8月10日発行予定のNo.335(8月号)に掲載する。

(日本連盟事務局 会報担当)



昨年の大会は晴天に恵まれた

今号の内容 (NO.333) CONTENTS

- 「第34回全日本武術太極拳選手権大会」開催直前情報(7月7・8・9日 東京・千駄ヶ谷／東京体育館)・・・ 1
- 「2017年度春季強化合宿」を実施(5月2日～5日 東京・本部研修センター)・・・ 3
- (公社)日本武術太極拳連盟「第99回理事会」を開催—2016年度事業報告・決算報告ほか議案を審議・承認—・・・ 4
- 「第7回世界カンフー選手権大会」出場者募集! 中国・四川省峨眉山で開催/11月7日～11日・・・ 6
- 2017年度「4段位昇段中央研修会」「4段位昇段ブロック講習会」5月に4事業実施・・・ 9
- 2017年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験 合格者名簿・・・ 10
- 「ねんりんピック秋田2017」太極拳交流大会 音楽CD締切り:6月19日(月)・・・ 15
- 「第2回公認国体コーチ認定試験」登録者名簿・・・ 16
- 第2期公認国体審判員 登録者名簿 新たに国体太極拳審判員94人、国体長拳審判員32人が誕生・・・ 17
- 更なる発展をめざして!! 福井県連盟結成30周年記念式典・祝賀会開催される・・・ 18
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル・・・ 19 ■ 武術太極拳ガイド・・・ 23
- 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ・・・ 26
- 2017年度太極拳2段(32式太極剣)・3段(推手)技能検定試験都道府県第一次試験実施案内・・・ 27
- 本部研修センター「太極拳・カンフー一般教室」7月～9月開催案内・・・ 28
- 公益社団法人日本武術太極拳連盟 **8月1日(火)から**事務局移転のお知らせ・・・ 28

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017.5.10 No.332

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年5月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年5月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 250円(年間購読料 3,000円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第25回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」

(4月8・9日 名古屋市・愛知県武道館)

全国のジュニア選手671人が競い合う

全国から予選を勝ち抜いてきたジュニア選手671人が
オリンピックカップを目指して熱戦!

公益社団法人日本武術太極拳連盟主催の「第25回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」が4月8日(土)・9日(日)の2日間にわたり、名古屋市内の「愛知県武道館」で開催された。天気はいま一つだったが、選手たちの熱気で大会は盛り上がった。

主管は愛知県武術太極拳連盟、後援はスポーツ庁、公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)、公益財団法人日本体育協会、愛知県、名古屋市、公益財団法人愛知体育協会、アジア武術連盟、協賛は、太極パートナーズ各社(アシックス、ダイワコーポレーション、フォトクリエイト、島村運輸倉庫、太極サポーター)の4社1団体。本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成事業として実施された。

昨年同様、年齢A組の国際大会種目「国際第三套路」は徒手種目と短器械種目を実施した。この「国際第三套路種目」と、年齢B組の「長拳B」の徒手と器械種



会場の「愛知県武道館」で開場を待つ選手たち

今号の内容 (NO.332) CONTENTS

- 「第25回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」(4月8・9日 名古屋市・愛知県武道館)・・・1
- 「第29回ユニバーシアード競技大会・武術競技」日本代表選手団決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
- 「国際ニュース」香港武術聯合会創立30周年の祝賀会に日本連盟から村岡久平会長が招かれる・・・・・・・・9
- 「第7回世界カンフー選手権大会」11月に開催(旧名:世界伝統武術フェスティバル)・・・・・・・・9
- 「第34回全日本武術太極拳選手権大会」エントリー数・競技日程表・・・・・・・・・・・・・・・・10
- 「太極拳4段位昇段審査会」合格者発表 2017年度前期、東京・大阪会場・・・・・・・・・・・・・・・・12
- 2017年度「3段検定受験対策講習会」実施案内 7～9月に全国7都市・9会場で実施<申込み締切り6月10日>・・・14
- 平成29年度喜多方市「太極拳ゆったり体操サポーター講習会」参加者募集案内・・・・・・・・・・・・・・・・15
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
- 武術太極拳ガイド・・20
- 2017年度太極拳2段(32式太極剣)・3段(推手)技能検定試験都道府県第一次試験実施案内・・・・・・・・23
- 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ・・・・・・・・24

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017.4.10 No.331

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年4月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年4月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 250円(年間購読料 3,000円(税・送料込))
郵便振替 00190-4-180187

国民体育大会第78回大会(2023年)～第81回大会(2026年) も引き続き「武術太極拳」が公開競技で実施！

武術太極拳は、2019年の茨城国体、2020年の鹿児島国体、2021年の三重国体、2022年の栃木国体で公開競技種目として実施されることが決定している。

(公財)日本体育協会の国民体育大会委員会は、先月(3月)に第4回国体委員会を開催し、2023年(平成35年)から2026年(平成38年)の実施競技を選定し理事会を経て決定した。正式競技を計41競技、公開競技を計7競技とし、武術太極拳は公開競技として採用された。これで、茨城国体から連続して8年(回)実施されることになった。他の公開競技6競技は、綱引き、ゲートボール、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビックとなる。

(公財)日本体育協会では、国体公開競技を次の位置づけとしている。

一競技の普及及び国民へのスポーツ振興の観点(地方スポーツの振興、国民の健康増進・体力の向上等)から、別に定める「国民体育大会公開競技実施基準」により実施することができる。

- (1) 日体協加盟競技団体の競技のうち「正式競技」以外の競技で、実施競技選定時において「国民体育大会公開競技実施基準」に定める要件を満たす競技を対象とする。
- (2) 実施対象競技団体が開催都道府県と協議の上、全国への競技の普及等を目的として実施することができる。
- (3) 天皇杯・皇后杯得点積算対象競技としない。
- (4) 開催及び参加に係る経費は、当該競技団体及び参加者の自己負担とする。一

公開競技の実施基準について、次ページに掲載する。

第25回JOCジュニアオリンピック大会の成績は5月号に掲載

今号の内容 (NO.331) CONTENTS

- 国民体育大会第78回大会(2023年)～第81回大会(2026年)も引き続き「武術太極拳」が公開競技で実施!.. 1
- 「第2期全国国体審判員研修会・認定試験」「第2回公認国体コーチ認定試験」実施報告 3
- 「第29回ユニバーシアード競技大会 日本代表選手選考会」と「2017年度春季強化合宿」告知 4
- 「4段位昇段ブロック講習会」※5月～8月実施分日程確定 5
- 2017年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験 6
- 2016年度「長拳1・2級技能検定」合格者発表【Ⅱ】2会場(名古屋・福岡)での実施分 7
- 太極拳のまち喜多方「第14回太極拳フェスティバル」一般観覧募集のお知らせ 8
- 「2016年度本部講師会議(2回目)」および「2016年度本部研修会(3)」を実施 9
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 10
- 武術太極拳ガイド 17
- 2017年度太極拳2段(32式太極剣)・3段(推手)技能検定試験都道府県第一次試験実施案内 20
- 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 2017年度「特別講習会」のお知らせ 22
- 機関誌『武術太極拳』年間購読料改定のお知らせ 24

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017.3.10 No.330

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年3月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年3月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第25回JOCジュニアオリンピックカップ 武術太極拳大会」競技日程表

4月8(土)・9日(日) 愛知県武道館

今年のJOCジュニア大会は、4月8・9日の両日、愛知県名古屋市にある「愛知県武道館」で開催される。

今大会では、国際大会種目である年齢A組「国際第三套路」、年齢B組「長拳B」の徒手と器械種目、年齢C組の「初級長拳」の徒手と器械種目が全国7ブロックでの選抜となった。

特に国際第三套路については、選手の技術面および体力面を考慮し、難度動作でのケガが無いよう、過去の国際第三套路講習の受講状況を含め、ブロック選抜(推薦)に対し、さらに日本連盟選手強化委員会が検討～承認する手続きをとっている。また、長拳Bおよび初級長拳については、人数過多による実質的な審判業務に支障が出ており、公正・正確なジャッジをするために、日本連盟審判委員会と選手強化委員会で人数枠を取り決め、やはりブロックからの選抜となった。

本大会は、今年9月17日～20日に韓国の亀尾市で開催される「第9回アジアジュニア武術選手権大会」の

日本代表候補選抜を兼ねている。同大会のA組種目は国際第三套路種目のみとなっている。このため、今大会では昨年同様、徒手種目(太極拳・南拳・長拳)に加え、短器械種目(太極剣・南刀・刀術・剣術)を導入している。これにより、日本代表候補の選抜がより公明となる。

次ページに競技日程を掲載する。



ジュニアの全国大会として盛り上がる(前回大会から)

今号の内容 (NO.330) CONTENTS

- 「第25回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」競技日程表 1
- 2017年度「公認太極拳普及指導員」認定試験実施案内 4
- 2017年度ブロック国体講習会 開催要綱 6
- 2016年度後期(第4期)「ブロック国体コーチ・選手養成講習会、国体審判員研修会」終了 13
- 喜多方市「第14回太極拳フェスティバル」開催のお知らせ 14
- 2017年度(平成29年度)事業別日程 16
- 2016年度「太極拳4段位昇段中央研修会」「太極拳4段位昇段ブロック講習会」 18
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 19
- 武術太極拳ガイド 25 ■ 武術太極拳舞台「ONE武LOOD」Vol.2 27
- 本部研修センター「太極拳・カンフー 一般教室」2017年4月～6月開催案内 28
- 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 2016年度、2017年度「特別講習会」のお知らせ 29
- 機関誌『武術太極拳』年間購読料改定のお知らせ 32

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017.2.10 No.329

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年2月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 川崎 雅雄
発行日 2017年2月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

専務理事ご挨拶

武術太極拳の新たな向上を目指して

(公社) 日本武術太極拳連盟 専務理事 川崎雅雄

この度の理事会・定例総会にて専務理事に選出頂きました。役割を果たせるよう日本連盟の発展と武術太極拳の向上に真摯に取り組んでいきたいと思えます。今年には日本連盟創立30周年を迎えます。

今から34年前、日本での太極拳の発展普及や中国武術協会との交流を目指す純粋な志を持った全国の指導者、愛好者、日中友好人士が協力して、1984年6月、大阪府立体育会館にて中国武術協会が協力して派遣した「中国国家級審判団」による日本で初めての武術太極拳競技会「第1回全日本太極拳・中国武術表演大会」を開催しました。当時としては、これまでとは時代を区切る新しい時代を開く大会として成功を収め、これを契機として1987年4月に日本武術太極拳連盟が大きな志を持って発足し、現在の武術太極拳の多様な発展向上へとつながったと思いを馳せます。

当面の重点事業として、2019年から始まる「国体公開競技」武術太極拳競技の成功を目指して47都道府県連盟が力を合わせて進めていきましょう。

国体公開競技の実施開催と共に、オリンピックでの武術太極拳競技の正式種目化を目指して、国際武術連盟、アジア武術連盟、中国武術協会と協調して、日本での国際大会(太極拳の世界大会、世界ジュニア選手権大会等)の開催も目指して行きましょう。

これからも(公社)日本武術太極拳連盟への皆様各位の温かいご指導、ご支援をお願い申し上げます。



今号の内容 (NO.329) CONTENTS

- **専務理事ご挨拶** 武術太極拳の新たな向上を目指して 1
- 日本連盟 第98回理事会・第52回定例総会を開催—2017年度事業計画と予算案などを審議・承認— 2
- 義援募金に熊本県の拳友から感謝の手紙 4
- 2017年度(平成29年度)事業計画 5
- 2017年度(平成29年度)主要事業日程 14
- 各議案資料 15
- 2016年度冬季海外強化合宿(北京)を実施 16
- 「第25回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」(4月8・9日名古屋)に671人がエントリー .. 18
- 2017年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験 申請期限=3月1日 都道府県連盟から日本連盟必着 .. 19
- 2017年度長拳技能検定(3~6級)実施要領 20
- 2016年度「長拳1・2級技能検定」合格者発表【I】3会場(大阪・東京・盛岡)での実施分 22
- 2016年「第66回日本スポーツ賞」受賞おめでとう!池内佳奈選手(長拳) 23
- 2016年度太極拳4段位昇段中央研修会報告・2017年度4段位昇段中央研修会、前期審査会のお知らせ .. 24
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 25
- 武術太極拳ガイド 27
- 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 2016年度、2017年度「特別講習会」のお知らせ .. 30
- 機関誌『武術太極拳』年間購読料改定のお知らせ 31

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2017.1.10 No.328

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2017年1月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 石原 泰彦
発行日 2017年1月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年簡購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

年頭
2017
所感

日本連盟発足30周年を迎え

新たな心で、武術太極拳の進化を旨とす

明けましておめでとうございます。

本年4月26日に、日本連盟は創立30周年を迎えます。1987年4月26日に創立して以来、武術太極拳は、関係者を含め全愛好者に支えられ今日まで発展してきました。

1987年秋に横浜で開催された「第1回アジア武術選手権大会」、1990年秋の「第11回北京アジア競技大会」開幕式での1400人による太極拳集団演武、1995年4月から導入した「太極拳技能検定制度」、文部科学省主催の「全国スポーツレクリエーション祭」への参加、厚生労働省主催の「ねりんピック」正式種目化、「国民体育大会」デモスポ競技への参加、等々、想い起こせば、連綿とした日本連盟史のひとつひとつの事業に、加盟団体各位の協力の下、力を合わせ、心をひとつにして積み重ねてきたものと痛感しております。

2019年からは、国体公開競技種目として武術太極拳はさらなる進化を遂げようとしています。生涯スポーツ、健康スポーツとして、武術太極拳はこれからも永遠に受け継がれていくことでしょう。また、競技スポ

ーツとしての武術太極拳は、周知のとおり国際大会での活躍はめざましいものがあります。ジュニア世代の広がりも加盟団体各位、指導者各位のご尽力により、着実に進展しております。

特に私たちは、今年の秋に開かれるIOC(国際オリンピック委員会)の定期総会(ペルー・リマ、9月13~17日)を重視したい。

同総会は、東京オリンピックに次ぐ2024年に開く第33回オリンピック競技大会の開催都市を決定する重要な会議であります。その会議において、同大会での実施競技の候補についても検討されることになっており、再度、武術太極拳が候補に挙がる可能性があることを念頭において活動する必要があります。

年頭にあたり、武術太極拳の事業を一段と推し進めるための新たな組織づくりと、各都道府県、市町村での組織充実化を図り、より国民に親しまれ愛されるスポーツ団体になるよう努力することを誓い、挨拶の言葉といたします。

(公社)日本武術太極拳連盟 会長 村岡 久平

今号の内容 (NO.328) CONTENTS

- [年頭所感] 日本連盟発足30周年を迎え 新たな心で、武術太極拳の進化を旨とす 1
- [第34回全日本武術太極拳選手権大会] 開催要綱 2
- [2016年度冬季ジュニア強化合宿] を実施 8
- 【国際大会情報】 2017年武術太極拳派遣予定の国際大会は4大会 9
- 2016年度「太極拳初段・2段・3段技能検定」合格者発表【Ⅱ】 10
- 「第13回蔵のまち喜多方太極拳講習会」を開催 14
- 2016年度後期(第4期)「ブロック国体コーチ・選手養成講習会、国体審判員研修会」 15
- 「第2期国体審判員認定試験」、「第2回国体コーチ認定試験」受験申込み締め切る 15
- 「第15回近畿ジュニア武術太極拳大会」兼「第25回JOCジュニア大会」代表選手選考会 16
- 「第8回九州・沖縄ブロックジュニア武術太極拳大会」 17
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 18 ■ 武術太極拳ガイド 20
- 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 2016年度、2017年度「特別講習会」のお知らせ 23